



Ise City

広報

いせ

2017
11/15号
No.225

伊勢の

～伊勢の伝統工芸品・文化作品・

テクノロジーを駆使したアート作品の展示、体験～

ものづくり / 祭典

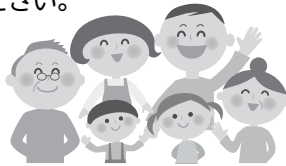
いせ市民活動センター(☎20-4385 FAX 20-4386)

とき 12月3日(日) 10:00～15:00

ところ いせ市民活動センター北館
(いせシティプラザ)

※駐車場がありませんので、公共交通機関を
利用してください。

入場料 無料



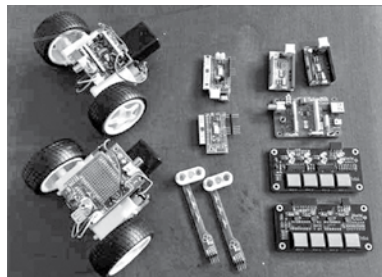
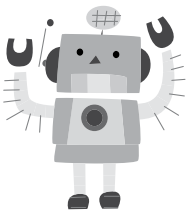
オープニング

●皇學館大学アンサンブル部
～ animato ～の演奏



2階多目的ホール

伊勢ギーク・フェア 2017



●ロボットパーティー、プログラムカー(デモ走行)、
ワークショップ(LEDでアクセサリを作ろう)、
3Dプリンター、電子工作、
からくり機械 など

1階ホール

伝統工芸品の展示や
体験など



伊勢根付、^{とう}籐細工、伊勢玩具、

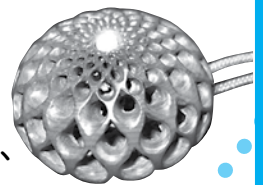
^る紹刺し、組子細工、

組み紐(展示のみ)、

ラッピング、ハギレリース、

布ぞうり、木工工作、

●自作品ゲーム体験コーナー など



駐車場



●ミニ四駆体験コーナー
(お菓子のプレゼントあり)

●食ブース ●新鮮野菜市場

●豚汁振る舞い(11:30～)

※無くなり次第終了。





みんなで応援しよう!

野口みずき杯 2017 中日三重 お伊勢さんマラソン

観光振興課 (☎ 21-5542 ☎ 28-2404)

今年も「野口みずき杯 2017 中日三重お伊勢さんマラソン」を開催します。
全国各地から約1万3千人の参加者が「伊勢」に集い、汗を流します。
参加者の皆さんに「また伊勢を走りたい」「また伊勢を訪れたい」と思ってもらえるような大会となるよう温かいご声援をお願いします。

ウォークの部、バリアフリーラン ←雨天決行

12月2日(土) 10:00 ~ 12:00 ごろ

ランニングの部 ←雨天決行

12月3日(日) 9:00 ~ 11:50 ごろ

メイン会場 **県営サンアリーナ**

大会ホームページ

伊勢マラソン 検索

<http://www.city.ise.mie.jp/marathon>

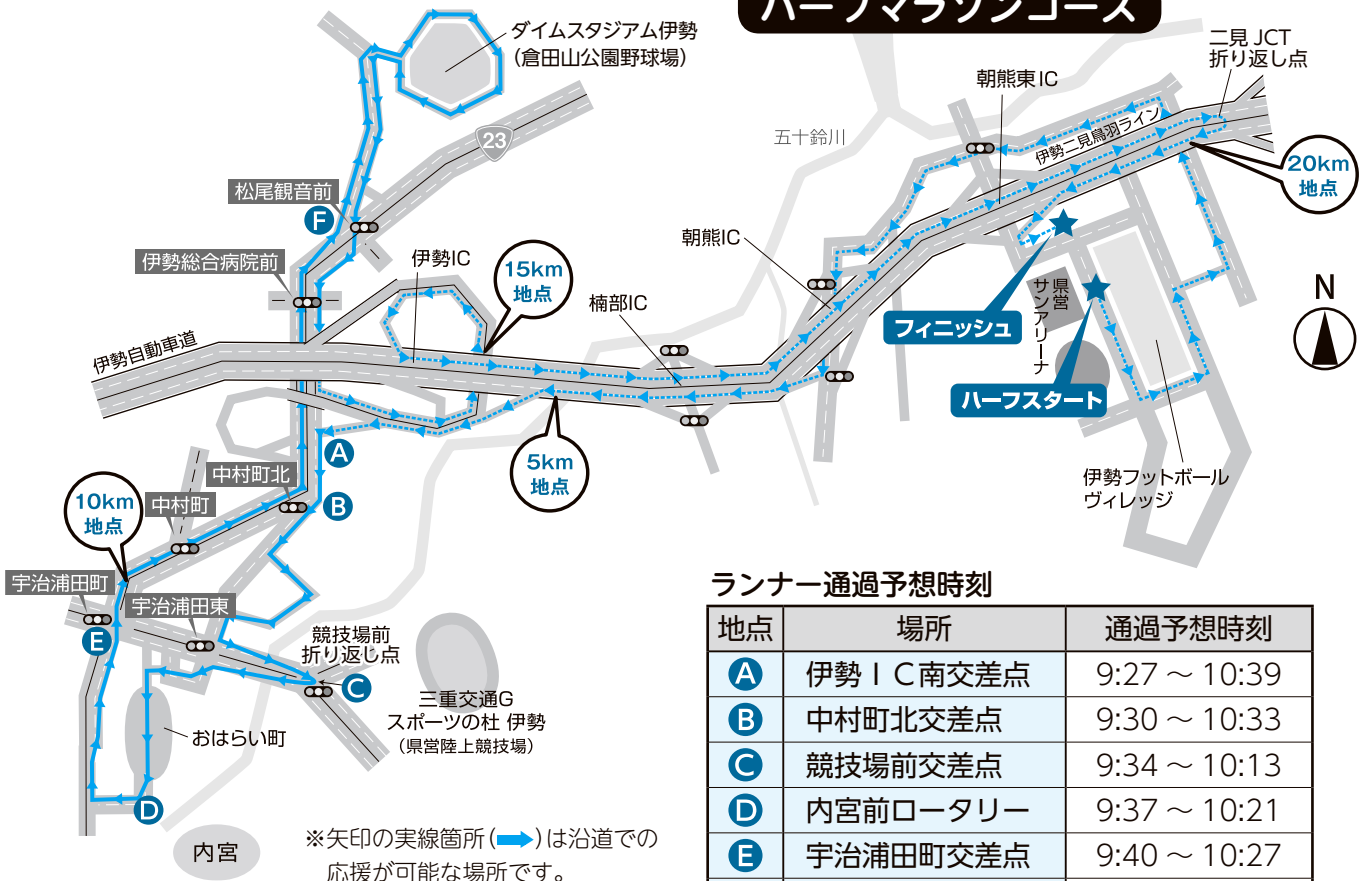
交通規制について

大会開催に伴い、12月3日(日)は、伊勢自動車道(伊勢西IC)~伊勢二見鳥羽ライン(二見JCT)の区間は全面通行禁止となり、国道23号や内宮周辺も一時通行禁止となる交通規制が行われます。

迂回などで多大なるご不便・ご面倒をお掛けしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

※交通規制について詳しくは、今号の「広報いせ」と同時配布したチラシ、または、お伊勢さんマラソンのホームページをご覧ください。

ハーフマラソンコース



ランナー通過予想時刻

地点	場所	通過予想時刻
A	伊勢IC南交差点	9:27 ~ 10:39
B	中村町北交差点	9:30 ~ 10:33
C	競技場前交差点	9:34 ~ 10:13
D	内宮前ロータリー	9:37 ~ 10:21
E	宇治浦田町交差点	9:40 ~ 10:27
F	松尾観音前交差点	9:53 ~ 10:58

※ランナーの進行状況により前後する場合があります。

予算額 6,962万円(うち市負担額2,000万円)

パーティ 4コマ劇場



楽しそうだね。



結構、ごみが落ちているね。



草も抜かなくては…。



子どもたちには、きれいな公園で遊んでほしい…。

いせ市民活動センター パーティ いせ情報

いせ市民活動センター (☎20-43385 FAX 20-43386)

地域社会づくり

NPOや市民活動団体は、まちづくり・子育て支援・環境対策・国際交流・福祉・災害復旧など、さまざまな分野で活動しています。このような活動は、さまざまな地域課題を解決し、豊かな地域社会をつくることに大きな貢献をしています。NPOや市民活動団体の活動は、身近に困っている

人がいて、手助けをしたことから始まったのかもしれない。また、新聞を読みながら社会的な問題があることに「気付いた」ことから始まったのかもしれない。そして、「こんな地域社会だったらいいのにな」という思いに共感して、仲間が集まっていくのだと思います。

さらに世代が代わること

No.72

いせ市民活動センター
指定管理委託料
約1425万5千円

●利用人数
5万9534人
(平成28年度)

で、時代に合わせた活動が展開されて、地域に根ざし、成熟していきます。

最初は、個人の思いや行動から出発したものかもしれませんが、その活動を組織化し、継続していくことで、次代を担う子どもたちに、豊かな地域社会という財産を残すことができるのです。

NPO・ボランティア ただいま活躍中!

子ども未来クラブ伊勢

代表 伊藤

「子どもたちにきれいな未来を残したい」という思いを胸に、さまざまな分野で活動する仲間が集まり、「子ども未来クラブ伊勢」が誕生しました。

スタッフの年齢や職業は多種多様で、互いの経験や知恵を持ち寄っての話し合いやワークショップは、毎回新しい出会いと驚きに満ちています。

8月には、世界中で絶滅の危機にひんしているミツバチの保護活動に精力的に取り組む養蜂家兼環境活動家の船橋康貴さんの講演と、その活動に賛同して、歌とピアノで自然の大切さを訴えるAsumiさんと島崎敦史さんのライブを開催しました。

船橋さんたちの活動を支援したい、子どもたちの未来を少しでも良くしたいと、会場に集まったたくさんの



子ども未来クラブ伊勢
☎ 090-2939-0951 (伊藤)

人からのメッセージは、その思いの共有と活動の広がりを実感するものでした。未来を生きる子どもたちが、音楽や自然と触れ合い、五感を磨き、心を開放して生き生きと自分らしく生きていけるよう、「子ども未来クラブ伊勢」は何をしていったらいいのか、そして自分にできることは何か、そんな問いかけを大切に活動していきます。

【今後の予定】

アルケミストコンサート
とき 平成30年3月18日(日)
ところ ミキモトホール
(黒瀬町1425)

わたしたちの地域だから、わたしたちでやりたいことがあふれる



市民交流課 ☎21-55633 FAX 21-5642

市では、地域の課題を解決する新しい自治の仕組みとして「ふるさと未来づくり」を進めており、市内全域で23のまちづくり協議会が、「自分たちで考えて自分たちでまちをつくっていく」という考えで活動しています。

今回は、東大淀地区と四郷地区のまちづくり協議会の活動を紹介します。

東大淀地区まちづくり協議会

「物心両面の『豊かさ』を求め皆が『幸福』を実感できるまちづくり」を基本理念に定め、活動に取り組んでいます。

「自然と郷土に対する愛着を育み」、「空気・水・空・海」が永久に澄んだ「豊かな環境づくり」を基本目標の1つに掲げ、各種の環境に関するイベントを行うことで、地元に関する知識や地域の交流を深めています。

体験スタディの実施

6月29日、櫓漕ぎ船体験と海辺の豊かさを学習する体験スタディを実施しました。櫓を漕いで漁業に従事していた地元住民が指導し、東大淀小学校の児童38人が体験しました。

また、浜辺の貝について講師から説明を受け、観察することで海の生き物の豊かさを学びました。児童からは「初めての体験で楽しかった」との声があり、故郷を担う心が成熟されることを期待しています。

環境フェアへの出展

10月9日、環境フェアに出展しました。釣りゲームや生き物クイズで、楽しみながら学習できる工夫を凝らし、ブースには多くの家族連れが集まりました。たくさんの方に活動を知ってもらう機会にもなりました。

この他、安全・安心のための防災訓練やタウンウォッチング、健康維持・増進のための健康スマートウォーク、楽しさ・生きがいにつながるパソコンくらぶなどの事業を行っています。



櫓漕ぎ船体験

四郷地区まちづくり協議会

将来の地域の姿「五十鈴川や朝熊山、自然の中で、

人と人の交流が生まれるまち」を目指して活動しています。

まちづくり食堂を開催

6月17日に、初めての試みとして「まちづくり食堂」を開催しました。会場となった四郷小学校に地域の大人も集まり、土曜授業を終えた子どもたちとともに、ワイワイ楽しい雰囲気の中、カレーライスを味わいました。食事の後は、けん玉やこま回しなどの昔遊びや将棋・囲碁のコーナーで、子どもから高齢者まで一緒になって楽しみました。好評を得たため、12月に2回目の開催を予定しています。

健康づくりの取り組み

スポーツを通じた地域づくり、健康づくりにも盛んに取り組んでいます。9月18日の午後から、四郷小学校グラウンドで四郷地区町民運動会を開催しました。未就学児から、おじいちゃん・おばあちゃんまで約

500人が、紅白玉入れや大玉転がし、地区対抗大縄飛び、ムカデ競争、リレーなどに参加し、楽しく汗を流しました。

今後、11月18日に「グラウンドゴルフ大会」を、3月に毎年恒例「絆の森ウォークラリー」を、それぞれ予定しています。

この他、カーブミラー清掃、自然観察会（ホタルやメダカなど）、歴史探訪、ふれあい餅つき大会など、より良い地域づくりのための活動を行っています。



初めての「まちづくり食堂」

地域で暮らす皆さん全員が「まちづくり協議会」のメンバーです。ぜひ活動に参加してください。

めざそや! 共同参画 31

市民交流課 (☎21-5513 FAX 21-5642)

今年度は、働くことを望む女性が生き生きと働ける職場環境づくりについて考えてみましょう。

さまざまな取り組みを行っている「伊勢市男女共同参画推進事業者」の中から、特に意欲的な取り組みを進めて表彰された事業者を順次紹介しています。

有給休暇を

しっかりと取ろう

株式会社 赤福

平成28年度「仕事と生活の調和実践賞」受賞

「有給休暇をしっかりと取ろう」と、3カ年計画を立てて実行している「赤福」は、現在、正規・非正規社員合わせて546人(4月1日現在)、うち女性は258人(短期のアルバイトを除く)です。

男女共に働きやすい環境づくりに取り組んでいることで表彰されました。



右から 人事部長・藤本泰弘さん
財務部長・三上照代さん
人事課・上村なお美さん

定休日はありませんが、業務の効率化を図り、希望を聞きながらシフトを調整し、公休・有給の取得をしています。正月などの繁忙期は、販売も事務の職員も、部署を超えて協力し合い、乗り切っています。家族参加の社内行事が多く、お互いコミュニケーションを図り、仲間意識が強まります。育休や短時間勤務にも柔軟に対応し、育休を取得した男性もいます。また、年中無休の企業内託児所があり、正規・非正規に関係なく、希望者全員が子どもを預けることができます。従業員は商品の「赤福餅」が大好きだという思いでつながり、受賞後もみんなで働きやすい会社にするために頑張っています。

働くのは人生を

豊かにするため

有限会社 南勢建築設計

平成28年度「女性の活躍推進「きらり」賞」受賞

60年近く、建築設計とデザインを行っている「南勢建築設計」は、従業員13人、うち女性は7人です。

建築設計を学んだ男性を市内で採用するのは難しく、人材確保のためにより良い職場環境を目指していると、女性にとっても働きやすくなり、自然に女性の割合が多くなりました。

産休や育休、育休からの復帰などを含め、男女共に働きやすい会社となるよう、みんなで相談して決めています。

代表取締役の伊東俊一さんは、「スタッフには、自分の人生を豊かにするために働いてほしいと伝えています。女性が増えたおかげで、社内で競争するようない職場ではなく、助け合える職場になりました」と話しています。



右から
一級建築士・西村菜見子さん
代表取締役・伊藤俊一さん

ていました。

2児の母であり、取材の翌日から3回目の産休に入る西村さんに話を伺いました。

「就職する時、当社の先輩の働き方を見て、家庭と仕事の両立ができると思いました。育休からの復帰は仕事面で不安がありました。が、同僚の理解に助けられ、大丈夫でした」

障がい者サポーター研修会を開催します

高齢・障がい福祉課 ☎21-55558 FAX20-85555



市では、これまで障がいについて知る機会や、障がいのある人と接する機会がなかった皆さんにも、サポーターの活動を通して障がいへの理解を深めていただき、「だれもが自分らしく

暮らせる自立と共生のまちいせ」を目指すため、「障がい者サポーター制度」を推進しています。

第4回目となる今回の研修会では、元陸上長距離オリンピック選手・現熊本県

議会議員として活躍されており、障がいのある子の母として、これからの子どもたちの明るい未来のために活動を続けている松野明美さんを講師としてお招きします。

とき 12月10日(日)
14:00～17:00 (開場は13:30)

ところ ハートプラザみその・多目的ホール

内容

(第1部) 講演(90分)

「人生は一番じゃなくていい
～生まれてきてくれてありがとう～」

講師: 松野明美さん
(熊本県議会議員
[元陸上長距離オリンピック選手])



松野明美さん

(第2部) 障がい者サポーター研修会(75分)

- 障がいのある人を取り巻く状況やサポーター制度の説明
- 障がいについて理解を深めよう(DVDの視聴など)
- あいさつなどの簡単な手話を覚えよう

※すでに障がい者サポーターに登録済みの人は、第2部の研修会への出席は不要です。

定員 300人(先着順)

申し込み 12月1日(金)までに、氏名・連絡先・必要な配慮の内容を、電話・ファクス・Eメールで同課 (☎kousyo@city.ise.mie.jp) へ

※要約筆記・手話通訳あり。

愛情と誇りを持てる病院を目指して

伊勢総合病院シリーズ⑦

伊勢総合病院 ☎23-51111 FAX27-2315

チーム医療

チーム医療とは、1人の患者さんに対して医師や看護師だけでなく、管理栄養士や薬剤師、作業・理学療法士などの医療従事者がチームとなり、連携を取り合うことで最善の医療を提供するものです。

当院では、NST(栄養サポートチーム)、褥瘡(床擦れ)外来、緩和ケア外来、生活習慣病予防チームの4つを中心に、チーム医療を進めています。

具体的には、週に一度、対象の患者さんへ回診を行い、栄養状態を評価することで適切な栄養療法についてチームで検討をします。

また、糖尿病で困っている人には、管理栄養士や薬

剤師などが講師となり、日頃の治療に役立ててもらったための糖尿病教室を開催するなどの取り組みを行っています。

これからも、スタッフ一人一人が技術を高め、安全で安心な医療を提供できるよう取り組んでいきます。



救急普及啓発広報車が寄贈されました!

消防本部消防課 (☎ 25-1216 FAX 29-0134)

伊勢市消防本部に、一般財団法人救急振興財団から「救急普及啓発広報車」が寄贈されました。

救急普及啓発広報車は、救命技術をより実践的かつ効果的に指導するための資機材や119番通報訓練装置、実技を披露できる展開ステージなどを搭載した移動車両です。

この寄贈は、同財団が応急手当などの普及啓発促進活動の支援事業の一環として、一般財団法人日本宝くじ協会から助成を受けて実施している事業です。

〔配備日〕 11月7日 〔配備場所〕 伊勢市消防本部 (楠部町 159-11)

〔主な積載品〕

投光器、拡声装置、43型カラーテレビ、DVDレコーダー、訓練用人形、訓練用AED、119番通報訓練装置、発動発電機

〔仕様〕

全長：6.255 m 全幅：2.025 m 全高：2.580 m 乗車定員：7人

活用方法

市・各町・企業が実施する各種イベントや防災訓練などの会場で、応急手当普及啓発活動などに活用していきます。



お知らせ

伊勢市消防本部では、小・中学生 (概ね10歳以上) を受講対象とした救命講習「救命入門コース」(AEDを用いた胸骨圧迫と人工呼吸の講習) を開始しました。

詳しくは、市のホームページをご覧ください。消防課 (☎ 25-1216 FAX 29-0134) へお問い合わせください。

防火・防災ポスターコンクールの入賞作品

消防本部予防課内・伊勢防火協会 (☎25-1263 FAX 29-0134)



最優秀賞作品
金剛 有輝さん (五十鈴中3年)

伊勢防火協会では、伊勢市・玉城町・度会町の小・中学生から、防火・防災ポスターを募集しました。小学校27校971点・中学校9校651点 (合計1,622点) の応募があり、審査の結果、最優秀賞12点、優秀賞63点、秀作72点が決定しました。

入賞のうち、最優秀賞は次の皆さんです。

防火・防災ポスター最優秀賞の受賞者

	受賞者名 (学校名)		受賞者名 (学校名)
小学生	濱口 愛奈さん (有絹小1年)	中学生	中西 琉貴さん (厚生中1年)
	小林 謙斗さん (明倫小2年)		鈴木 美怜さん (小俣中1年)
	櫻井 蓮さん (下外城田小3年)		奥野 花奈子さん (小俣中2年)
	奥田 凧さん (明野小4年)		宮原 莉央さん (小俣中2年)
	小鷲 晴元さん (中島小5年)		金剛 有輝さん (五十鈴中3年)
	東 桃花さん (小俣小6年)		
	細木 虎之介さん (修道小6年)		

伊勢まるごと博物館ネットワーク会議事務局

〔文化振興課内〕

☎22-7885

FAX 23-8641

予算額
47万7千円

マコンデ美術館 開館25周年

企画展

ティンガティンガ絵画『鳥』展

開催中：12月30日(土)まで

企画展の見どころ

今年の「酉」年にちなみ、アフリカ大地の自然の中で羽ばたく鳥たちを描いた絵画を展示しています。



クジャクと三羽の鳥

ティンガティンガ派の絵画は、1960年代後半にティンガティンガ（1972年没）によって始められ、現在は、彼とほぼ血縁関係（マクワ族）にある数十人に受け継がれています。その絵画は、四角形に裁断した建築用壁材ハイドボード（木屑を固めて板にした物）に、エナメルペイントで描いた独特なも

シリーズ人権

一人ひとりが輝くために

人権政策課 ☎21-5545 FAX 22-3454

12月4日～10日は人権週間

みんなで築こう 人権の世紀

1948（昭和23）年、国連は「世界人権宣言」を採択し、その2年後には12月10日を「人権デー」と定め、国連加盟国などに記念行事の開催を呼び掛けました。

日本では、1949（昭和24）年に12月4日～10日を「人権週間」と定め、法務省は「考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合おう心」を重点目標に掲げ、啓発に努めています。

市でも、この週間を中心に、人権講演会、人権尊重啓発ポスター・標語展、街頭啓発などを行い、人権尊



重のまちづくりを市民の皆さんに呼びかけます。

人権週間をきっかけに、皆さんもお互いを尊重し合うことの大切さや、身近な人権課題について考えていただきたいと思います。

人権意識を身に付けよう

「人権」について、「私は人権侵害していないから大丈夫」、「人権問題は私には関係ない」と思っていますか。

「人権」とは、「人間が人間らしく生きる権利で、生

まねがらに持つ権利」で、日本国憲法においても「個人の尊厳」（個人の尊重）を基本原理とし、何者にも侵されないものとしています。

一方で、「人権」は空気のように身近な存在であり、認識不足から自分が何げなく発した言動が、気付かないところで他人の尊厳を傷つけていることもあります。

例えるなら、もし足を踏まれたら、踏まれた人は痛みを感じますが、足を踏んだ人にはその痛みは分かりません。

常に相手の立場に立ち、理解しようとする気持ちを持つことが必要不可欠です。一人ひとりが、人権に関する意識を高め、さまざまな人権問題を身近なこととして考えれば、誰もが生き生きと暮らせる社会になるのではないのでしょうか。

のです。

作家たちは、デフォルメ（変形・歪曲）された極彩色の動物や呪術師、過去の現在の村の暮らしなどをモチーフにして自由奔放に描いています。

また、常設展示の作品「鳥」7点もご覧いただけます。

マコンデとは

タンザニアとモザンビークの国境に広がる広大なマコンデ高原に住む部族の名称です。

この部族は「木彫りの民」とも呼ばれ、最初の父親が黒檀の木を彫って最初の母親を創ったという伝説があるほど、古くから部族の伝統として木彫りを制作してきました。

彫刻の素材である黒檀のねじれ具合から、生活、動物、人間の肉体、老いと死、愛と歓喜などのテーマをストリートに表現したその造形は、美術界から高く評価されています。

平面美術や民俗資料も

当館には、彫刻の他に、平面美術、楽器・生活道具などの民俗資料もあり、これらの作品を通じて、アフリカ大地の自然の中で暮らす人々の安らぎを感じることもでき、見る人の感性を揺さぶります。

触れられる作品

当館では、視覚に障がいのある人も楽しんでいただけるよう、作品に触れて鑑賞ができます。

マコンデ美術館 ☎ 42-1192 FAX 42-1055

所在地 二見町松下 1799
開館時間 9:00 ~ 17:00 (入館は 16:30 まで)
休館日 火曜日 (祝日の場合は翌日)、6・12月の第2月曜~金曜日、年末年始
入館料 大人 1,000円、高校生 800円、小・中学生 600円

健康課 (☎ 27-2435 FAX 21-0683)



家庭で実践！ 低カロリーで満足なおかず おからロールキャベツ



材料 (2人分)

- | | | | | |
|---------|------|---|--------|--------|
| ● キャベツ | 4枚 | A | ● 塩 | 小さじ1/6 |
| ● 鶏ひき肉 | 100g | B | ● こしょう | 少々 |
| ● おから | 50g | | ● トマト缶 | 150g |
| A ● 玉ねぎ | 1/2個 | | ● ローリエ | 1枚 |
| ● しょうが | 1/2片 | | ● コンソメ | 小さじ1/2 |
| ● 白ワイン | 大さじ1 | | ● 水 | 200cc |

作り方

- 1 キャベツは芯を削ぎ、たっぷりのお湯でゆでる。
- 2 Aの玉ねぎとしょうが、削いだキャベツの芯をみじん切りにする。
- 3 残りのAの材料と2を混ぜ合わせ、こねる。
- 4 1のキャベツを広げ、3を4等分にして乗せ、巻く。
- 5 鍋に4を並べ入れ、Bを加えて火にかける。煮立ったら弱火で20分煮る。

1人分の栄養価
172kcal
● たんぱく質 12.3g ● 脂質 7.3g
● 炭水化物 13.8g ● 塩分 1.1g

テーマ / 上手に利用！低カロリー食材

- **きのこ**…歯ごたえが良く、料理に加えると満腹感が得られやすくなります。
- **こんにやく**…こんにやく芋から作られた加工品で、水溶性の食物繊維を多く含みます。胃や腸の働きを活発にして、便通を良くしてくれます。

- **海藻**…血圧を下げる効果があるカリウムや骨を丈夫にするカルシウムのほか、マグネシウムや鉄分などのミネラルが豊富です。
- **おから**…植物性のたんぱく質やカルシウムが豊富です。料理に加えると栄養価がアップし、カロリーも抑えられます。

市のホームページで、バックナンバーや「季節の野菜レシピ動画」を見ることができます。 ※治療中の人は、医師の指示を守ってください。

低カロリー・バランス食レシピ 伊勢市



季節の野菜レシピ動画 伊勢市





おおまつり

「伊勢まつり」が秋晴れの青空の下、「神嘗奉祝祭」と「初穂曳」が清らかな恵みの雨の中で開催され、伊勢のまちは祭り一色に染まりました。

伊勢まつり





神嘗奉祝祭



初穂曳



乗って残そう！

バス路線

交通政策課 (☎21-5593 FAX 21-5585)

市では、バスの利用促進のため、さまざまな取り組みを行っています。



バスに乗る機会の少ない小学生に、バスの乗り方を知ってもらうため、バスの乗り方教室を開催しています。

乗り方教室のことを家庭で話し合い、バスに乗る機会を持ってもらうために取り組んでいるものです。

乗り方などの説明を受けた後、実際にバスに乗って整理券の取り方や運賃の払い方などについて学びます。

また、バスの乗り方教室と併せて、バスを使った交通安全教室も開催しています。

運転席から見えにくい死角などの危険性について、

伊勢警察署員が分かりやすく説明を行い、実際に子どもたちがバスの運転席に座って死角を確認します。



7月3日 四郷小学校



7月5日 早修小学校



9月20日 進修小学校

健康づくり通信

みんな笑顔 伊勢の元気く

申し込み・問い合わせ (8時30分～17時15分)

健康課(中央保健センター)

〔八日市場町・福祉健康センター内〕

(☎27-2435 FAX 21-0683)

参加費などの記載のないものは無料

コグニサイズ講座

～体と脳を鍛えて認知症を予防しましょう～

コグニサイズで楽しく体と脳を使って、認知症の予防に努めましょう。

とき 12月12日・26日、平成30年1月9日・16日・30日(いずれも火曜日)、13時30分～15時

ところ 中央保健センター

対象 市内在住のおおむね65歳以上の人

※脳活性化教室長期コースに参加経験がある人、健康課で実施している各種OB会へ参加している人

は申し込みできません。

内容 認知症予防について(保健師の話)、軽いストレッチや筋トレ、コグニサイズ

定員 50人

持ち物 傷害保険料50円

申し込み 11月15日(水)から、電話またはファクスで同課へ

※コグニサイズとは、頭を使いながら運動をすることです。



BUS
**第5回バスポスター
 コンクールの入賞作品**

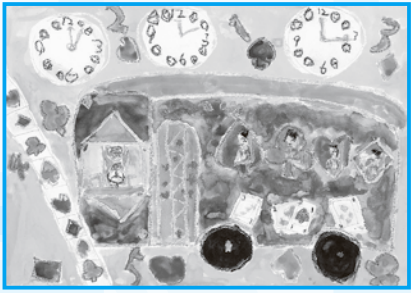
バスポスターコンクール 最優秀賞作品



矢野 律至さん(中島小1年)



小久保 はなさん(城田小2年)



文珠 ゆうひさん(中島小3年)



田中 咲希さん(小俣小4年)



西山 駿成さん(小俣小5年)



古舘 花さん(修道小6年)

バスへの親しみとともに、
 地域生活の中でバスの必要
 性を感じてもらうため、市
 内の小学生から、まちを走
 るバスの風景を描いたポス

ターを募集しました。
 小学生が夏休みに描いた
 323作品の中から、厳正
 な審査の結果、学年別に最
 優秀賞に選ばれた皆さんの

作品を紹介します。
 入賞した43作品は、路線
 バスやおかげバスの車内な
 どに展示します。



健康づくり通信

〜ママ安心サポートいせ〜
パパとママの教室

とき 12月9日(土)、9時30分〜12時
ところ 中央保健センター
対象 初妊婦と夫
内容 沐浴体験、妊婦模擬体験、保健師・助産師の話など
定員 30人程度
申し込み 電話またはファクスで同課へ

**健康の日における啓発事業
 野菜不足解消！
 手軽に味わう
 冬野菜料理**

成人の野菜摂取量の目安は、1日350g以上です。野菜は十分に摂れていますか？バランスの良い食事とおいしい冬野菜レシピを紹介します。
とき 12月11日(月)、10時〜13時
ところ 小俣保健センター！
2階調理室
対象 市内在住の人

内容

- 野菜不足解消！野菜1日5皿分(350g) 食生活(講話)
- 手軽に味わう冬野菜レシピ(調理実習)
- 野菜たっぷりレシピ集最新号の進呈
- 定員** 30人(先着順)
- 持ち物** エプロン、三角巾、マスク、材料費300円
- 申し込み** 11月15日(水)から、電話またはファクスで同課へ

**健康チェックをしてみよう！
 健康テラスの催し**

健康チェックの場として、健康テラスを開催しています。次の期間は測定機器を追加します。
とき 12月13日(水)〜15日(金) 10時〜16時(受け付けは15時30分まで)
ところ 中央保健センター！
ロビー
対象 市内在住の人
追加測定機器 内臓脂肪計、血管年齢計

伊勢市自主防犯団体

連絡会の活動

危機管理課 (☎21-55524

FAX 20-3151)



伊勢市自主防犯団体連絡会は、約40団体が活動する組織で、安全で安心なまちづくりに向け、市内の防犯パトロールや「振り込め詐欺」「盗難防止」などの広報啓発活動に積極的に取り組んでいます。

主な活動内容

- 各団体が所在する地区内での防犯パトロールや防犯に関するのぼり旗の設置
- 各団体の合同による、利用客の多いスーパーやショッピングセンターなどでの盗難防止や振り込め詐欺被害防止などの広報啓発活動
- 青色回転灯を装着したパ



自主防犯団体による合同防犯パトロール



伊勢まつり会場での広報啓発活動



トロールカーによる防犯パトロール
 ・年間を通じて、警察や生活安全協会、市などが実施する防犯啓発事業への協力 など
 ※連絡会に入っていない自主防犯組織(約50団体)にも活動に協力をしたいと考えています。
 まだ自主防犯組織のない自治会は、新たに結成していただき、安心して暮らせるまちづくりに参加しましょう。



スーパー出入口での広報啓発活動

日常生活の中での防犯活動
 皆さんも日常生活の中で、できることから防犯活動を始めて、地域での防犯意識を高めてください。
 ・自宅の防犯設備の見直し
 ・近隣の人との日常のあいさつや会話
 ・子どもたちへの声掛け
 ・犬の散歩やジョギング時などの防犯チェック
 ・自宅周りの清掃や花壇の手入れ
 美化された地域や、住民の声が聞こえ、姿が見える地域には犯罪者は寄り付きません。

広告

新年はリフォームしたお家でと、お考えの方
住宅改修センターへ!!
 小さな工事もお気軽にご相談下さい(見積無料)
住宅改修センター
 (三重県建設労働組合伊勢支部内)
 〒516-0071 伊勢市一之木4-644-3
☎0596-23-5535

光と緑に包まれた美しい街並を誇る、南垂れ高台の大型団地
 「ぐらんぱーく光の街」
三交不動産
 ●定休日/火・水曜日 ●営業時間/9:30~18:00
 606区画のビッグスケール 伊勢のオアシスガーデン
モデルハウス公開中 先着順受付中
三交不動産 (一社)不動産協会会員・国土交通大臣免許(15)第41号
 東海不動産公正取引協議会加盟(社)不動産流通経営協会会員
 戸建事業本部 分譲住宅事業部 〒514-0033 津市丸之内9番18号 TEL.059-227-5488
☎0120-219-649

ご遠方にお住まいの方も永代管理制度のある伊勢やすらぎ公園へ改葬される方が増えています。

新区画販売中!!

もくせい2 (2㎡) ⑤⑩+新⑪

(3㎡) ⑤⑧+新⑥ (10㎡) ①

※○内の数字は保有区画数です。もくせい2以外の区画も多数有。

1. すべて東向き
2. 通路が自然土舗装
3. やすらぎのどまん中
4. 2㎡2.3万円より
5. 建墓期間制限無し

もくせい2 (3㎡) 建墓例



弊社展示場



仲介・買取りもいたします。お気軽にご相談下さい。

石塔 常時130基
仏壇 " 80基
屋内展示中

お問い合わせ
☎28-5390
中村石材・仏壇店
[年中無休] (正月と盆除く)
伊勢市上地町2691-48
伊勢問屋センター内

裁判所からの通知

伊勢市消費生活センターでは、架空請求のはがきとの相談が増えています。

架空請求のはがきには、「訴訟手続きに移行します」「法的手続きを取ります」などの文言が使われていますが、実際に裁判所からの通知はどのように来るのでしょうか。

教えて / シリーズ消費生活

相談員さん!!

伊勢市消費生活センター

☎21-5717 FAX 22-5014

予算額 1,134万2千円 (うち県補助 649万4千円)

「特別送達」という書留で届きます。「特別送達」には次のような特徴があります。

- ・裁判所の名前入りの封筒で、表の面に「特別送達」と記載されて送られてきます。「支払督促」や「小額訴訟の呼び出し状」が、はがきや普通郵便の封書で送られてくることはありません。
- ・郵便局員が宛名の人に直接手渡しするのが原則であり、はがきや普通郵便の封書のように郵便受けに入ることはありません。そして、郵便局員から受け取るときは、「郵便送達報告書」に受け取った人の署名または押印が必ず要です。

また、「支払督促」に金を振り込む預金口座が記載されていることはありません。名目を示すことなく裁判所から「お金を振り込むように」という連絡がくることがありません。

発送元や連絡先が本場の裁判所であるかどうかは、最高裁判所のホームページ・電話帳・消費生活センターで確認してください。

(※1) 支払督促：申立人の訴えによって、簡易裁判所の書記官が相手方に金銭の支払いを命じる制度です。

(※2) 小額訴訟：60万円以下の金銭の支払いを求める訴えに対して、原則1回の審理で紛争を解決する訴訟です。裁判所から届いた通知を無視していると敗訴が確定し、支払いを命じられます。



有料広告募集中

広報広聴課 (☎ 21-5515 FAX 22-9699)

広告の規格や申し込み方法など、詳しくは「広報いせ」2月15日号の14ページまたは市のホームページをご覧ください。

※これらの広告は企業広告であり、市が広告主や商品などを推奨するものではありません。

資産(事業)承継プランやライフプランの作成、事業(経営)計画の策定支援を行っています！
お気軽にお電話ください。(初回相談無料)

FP office 暮らしの相談窓口
伊勢市楠部町143-74 090-2612-8849
1級ファイナンシャル・プランニング技能士 杉木 喜昭

イベント掲示板

このコーナーは、国・県・市または教育委員会が共催・後援などをするイベント情報を案内するコーナーです。参加費などの記載のないものは無料です。

尾崎号堂生誕祭

NPO法人 号堂香風・村田さん (☎・FAX 22-9050)

時 11月25日(出)、13:30～

所 尾崎号堂記念館 (川端町97-2)

内 講演「今こそ号堂精神を－尾崎行雄の生き方に学ぶ－」
石田尊昭さん(尾崎行雄記念財団理事・事務局長)、読書感想文コンクール表彰式、未来の宝 子どもたちとの集い(読書感想文コンクール受賞者〔小・中学生〕と伊勢市議会議員の交流会)

みんなの広場

このコーナーは、市民団体などの皆さんが、イベント案内や会員募集などに利用できるコーナーです。参加費などの記載のないものは無料です。

行政書士による無料相談会

三重県行政書士会伊勢支部

(☎ 050-3799-1760 FAX 76-0478)

時 12月6日(火)、13:30～16:00

所 小俣図書館・2階 会議室

内 相続手続き・遺言書、許認可申請、法人設立、権利義務、契約書作成などの相談

定 10人(事前予約5人・当日受け付け5人〔いずれも先着順〕)

申 事前に同支部へ

どむならん いそげ! えとレース

生活協同組合コープみえ自主企画担当・服部さん

(☎ 090-9337-5369)

時 12月17日(日)、10:30～(開場は10:00)

所 尾崎号堂記念館 (川端町97-2)

内 十二支のお話を、人形劇団どむならんが楽しくアレンジ! 動物がたくさん出てくる楽しい人形劇です。前座は「折り紙桃太郎」です。

定 100人(先着順)

料 500円(3歳未満は無料)

申 事前に服部さんへ

伊勢市教育美術展

伊勢市教育美術展 運営委員会事務局

(☎ 37-2143 FAX 37-5777 [東大淀小学校])

時 12月2日(出)・3日(日)、10:00～16:00

所 いせトピア

内 市内の小・中学生による図工・美術作品・書写作品の力作を一堂に展示します。

皇學館大学 月例文化講座

皇學館大学 企画部 地域連携推進室

(☎ 22-8635 FAX 27-1704 [代表])

時 12月9日(出)、14:00～15:30

所 皇學館大学・4号館431教室

内 講座「第二次世界大戦への岐路－三国同盟と松岡洋右－」 田浦 雅徳さん(国史学科教授)

こども食堂

伊勢こども&オジーオーバー食堂 (☎ 65-7955)

時 毎月第2・4水曜日、16:00～19:00

所 伊勢こども&オジーオーバー食堂(宇治浦田3丁目1-18)

対 市内の小・中学生、高校生、高齢者

内 月2回の無料食堂を開催します。

定 15人(先着順)

申 不要

結婚を考える熟年よ集まれ!

久居サークルクラブ (☎ 080-3623-4966)

時 11月23日(祝)、13:00～16:00

所 ポルタ久居・2階 活動支援室C(津市久居新町3006)

対 50～70歳代の未婚の男女

内 残された余生を楽しく、また苦勞を分かち合える伴侶を探しましょう。そんな皆さんを応援する会を久居で実施します。

定 50人(先着順)

料 1,000円(お茶・お菓子代)

申 11月22日(火)までにメールで同クラブ(✉ fuji077@yahoo.co.jp)へ

教会チャリティー・バザー

伊勢バプテスト教会 (☎・FAX 28-4846)

時 11月23日(祝)、10:00～12:00

所 伊勢バプテスト教会(辻久留1丁目16-6)

内 出品内容は、生活雑貨・手作り品など。生活雑貨などの収益は、世界の飢餓地域援助と災害復旧・復興支援に充てます。

イベント掲示板&みんなの広場

時 とき 所 ところ 対 対象 内 内容 定 定員 料 料金 申 申し込み





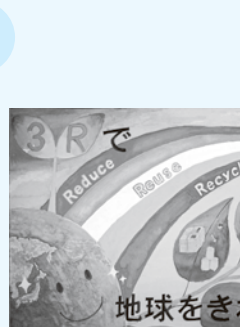

掲載申し込み締め切り

2月1日号=12月15日(金) 2月15日号=12月28日(休)

ごみゼロポスターの入賞作品

今年度も、ごみの減量・資源化への意識を高めるため、小・中学生を対象に「ごみゼロポスター」を募集しました。


850点の応募作品の中から、小学生の部・中学生の部それぞれの上位3賞に選ばれた作品を紹介します。

 <p>教育長賞</p> <p>久保 美理愛さん (明野小2年)</p>	 <p>議長賞</p> <p>岸上 蓮さん (明野小6年)</p>	 <p>市長賞</p> <p>小学生の部</p> <p>倉林 真琴さん (四郷小4年)</p>
 <p>教育長賞</p> <p>長町 未夢さん (厚生中2年)</p>	 <p>議長賞</p> <p>竹内 渚さん (港中2年)</p>	 <p>市長賞</p> <p>中学生の部</p> <p>坂上 空優さん (倉田山中3年)</p>


めざせ! シリーズ資源

ごみゼロのまち

清掃課 (☎37-1443 FAX 37-0189)



かもしかバスターズ
あかかもし



子ども読書活動推進会議の委員を募集

社会教育課
(☎22-7886 FAX 23-8641)

子どもの読書活動を推進するため、同活動に関心のある人から意見をいただく「伊勢市子ども読書活動推進会議」の委員を募集します。

対象 市内に在住または通勤・通学している20歳以上の人(平成29年12月15日現在)

任期 平成29年12月15日から2年間

募集人数 1人程度

申し込み 11月13日(月)～30日(木)(当日消印有効)に、応募用紙を直接または郵送・ファクス・Eメールで同課(〒519-0059 小俣町元町540、☎kyo-syakai@city.ise.nie.jp)へ

選考方法 書類選考(面接の場合あり)

募集


もったいないフェア 2017

伊勢リサイクルプラザ
(☎・FAX 38-2800)

とき 11月25日(土)、9時30分～14時

ところ 伊勢リサイクルプラザ(西豊浜町653)

内容 体験コーナー、家具無料抽選コーナー、着物リフォームファッションショー、衣料・雑貨即売コーナー、フリーマーケット、プレゼントコーナーなど



催し物

※応募用紙は、同課、伊勢市小俣図書館にあります。また、市のホームページに掲載しています。

INFORMATION

情報コーナー

参加費などの記載のないものは無料

試験・講座 募集

お知らせ 催し物



脳卒中・認知症 市民公開講座

一般社団法人伊勢地区医師会
(☎28-2476 FAX23-6485)

とき 11月23日(祝)、10時～12時30分(開場は9時30分)

ところ いせトピア・多目的ホール

内容

- 講演「防げ脳卒中！延ばせ健康寿命！」宮史卓さん(伊勢赤十字病院 脳卒中センター長)
- 特別講演「我がごと・まるごとの共生社会をめざして」小川敬之さん(九州保健福祉大学 保健科学部 作業療法学科教授)

定員 400人
※事前申し込みは不要です。

潜在看護師・ 准看護師研修会

伊勢総合病院 看護部
(☎23-5111 FAX27-2315)

とき 12月7日(木)、13時30分～16時

ところ 伊勢総合病院・5階西病棟病室

対象 看護師・准看護師の資格があり、現在仕事をしていない人

内容 同病院の看護師が講師となり、採血・注射・点滴などの実技実習を行います

定員 10人程度(先着順)
申し込み 11月30日(木)までに、電話で同病院看護部へ



宮川医療少年院 募集参観

宮川医療少年院
(☎22-4844 FAX21-0048)

とき 12月16日(土)、13時30分～15時30分

ところ 宮川医療少年院(小俣町宮前25)

対象 市内に在住または通勤通学している20歳以上の人

内容 少年院の分かりやすい説明、教育プログラムの体験、少年たちの作品の展示と販売などを行います

定員 35人(先着順)
申し込み 11月27日(月)～12月11日(月)に電話で同院へ(1組2人まで)

生活サポートセンター あゆみ講演会

若者の貧困について考える

生活サポートセンターあゆみ
(☎63-5224 FAX27-2415)

とき 12月1日(金)、19時～21時

ところ ハートプラザみその多目的ホール

対象 市内に在住または通勤通学している人

定員 250人(先着順)
申し込み 電話またはフアクスで同センターあゆみへ

一人で悩まずに相談を
生活や福祉に関する気になることや、困り事など、「どこへ相談したらいいかわからない」ときは、生活サポートセンターあゆみに相談してください。

コミュニティソーシャルワーカーが、困っている人の意

思を大切にしながら、一緒になって考え、適切な支援につなげます。

※コミュニティソーシャルワーカーは、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、ケアマネジャーなどの資格を有する専門職です。



観光文化会館 指定管理者自主事業

**カジュアルコンサート
ピアチェーレVol.5**

シンフォニアテクノロジー
響ホール伊勢観光文化会館
(☎28-5105 FAX28-5106)

とき 12月20日(水)

ところ 13時30分(開場は13時)

昼会：13時30分(開場は13時)

夜会：19時(開場は18時30分)

ところ シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢(観光文化会館)・ハワイエ



カジュアルコンサート ピアチェーレ (前回の様子)

出演者 宮下礼子さん(バイオリン)、宮本裕紀子さん(フルート)、新田誠さん(ピアノ)

定員 各60人

入場料 1000円(全席自由席)

※入場券は、シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢事務所窓口、県営サンアリーナ事務所窓口で販売しています。



昨年の様子

新成人のついで 社会教育課

(☎22-78866 FAX 23-86641)

とき 平成30年1月7日(日)、
10時30分～11時30分

(受け付けは9時30分～)

ところ シンフォニアテクノ
ロジールホール伊勢(観光文
化会館・大ホール)

対象 平成9年4月2日～平
成10年4月1日生まれの人(帰
省中の人も参加できます)

※市内在住者には案内はがき
を送付していますので、当
日持参してください。はが
きがない人は、当日受け付
けをします。

※会場には駐車場がないため、
公共交通機関または、臨時
駐車場(宇治山田商業高等
学校)からのシャトルバス
を利用してください。

※車で送迎する場合は、市役
所駐車場を利用してくださ
い。

※会場および臨時駐車場周辺
への違法駐車はしないでく
ださい。

予算額 120万円

お知らせ

伊勢市民 ダンス&体操フェスティ バルの開催日を変更

スポーツ課

(☎22-78995 FAX 23-86641)

伊勢市民ダンス&体操フェ
スティバルの開催日を次のと
おり変更しました。

変更前 10月22日(日)、13時～
16時30分(予定)

変更後 11月23日(祝)、13時～
16時30分(予定)

ところ 小俣総合体育館

問い合わせ先 伊勢市レクリ
エーション協会・平沼さん(☎
25-78667)

※この変更は、第48回衆議院

議員総選挙および第24回最高
裁判所裁判官国民審査の執行
に伴うものです。



11月25日～12月1日は 犯罪被害者週間

危機管理課

(☎21-5524 FAX 20-3151)

11月25日(土)～12月1日(金)は
「犯罪被害者週間」です。

この週間には、犯罪被害者
などの名誉や平穏な生活のため
の配慮の必要性について、
国民の理解を深めるための啓
発事業が実施されます。

建物を取り壊したときは 連絡を

課税課固定資産税係

(☎21-5533 FAX 21-5535)

毎年1月1日に土地・建物・
償却資産(事業用)を所有し
ている人に対し、固定資産税
が課税されます。

建物を取り壊した人や、未
登記建物の売買・相続などを
した場合の名義変更を同課に
申請していない人は、12月28
日(木)までに届け出をしてくだ
さい。

国の教育ローン

日本政策金融公庫

(☎0570-008656

(教育ローンコールセンター)

国の教育ローンは、高校や
大学などへの入学時・在学中
にかかる費用を対象とした公
的な融資制度です。

融資額 学生1人につき35
0万円以内

手話を覚えてみよう! ②

高齢・障がい福祉課 (☎21-5558

FAX 20-8555)

「上手」

左腕を右手のひらでなで下ろします。



※手話表現の一例を紹介しています。



市のホームページで手話動画を見ることができます。

みんな得手話 伊勢市 検索



金利 年1.81% (平成29年
10月10日現在)
※詳しくは、同公庫のホーム
ページ(国http://www.
jfc.go.jp)をご覧ください。

11月12日～25日は

市民交流課 (☎21-5513 FAX 21-5642)

「女性に対する暴力をなくす運動」

実施期間です

国の男女共同参画推進本部では、毎年11月12日～25日の2週間を「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間としています。

暴力は、性別や加害者・被害者の間柄を問わず、決して許されるものではありませんが、女性に対する暴力の根底には、女性の人権の軽視があるといわれています。

特に、夫やパートナーからの暴力、性犯罪、買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為などは、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を形成していくうえで克服すべき重要な課題です。

この機会に、暴力について考えていただき、暴力のない社会をつくっていきましょう。



女性の悩み事相談窓口

●伊勢市こども家庭相談センター (☎ 21-5709)

相談日時 月～金曜日(祝日・年末年始を除く)、9:00～17:00
相談方法 電話・来所(来所する場合は事前に予約をしてください)

●三重県配偶者暴力相談支援センター〔三重県女性相談所〕 (☎ 059-231-5600)

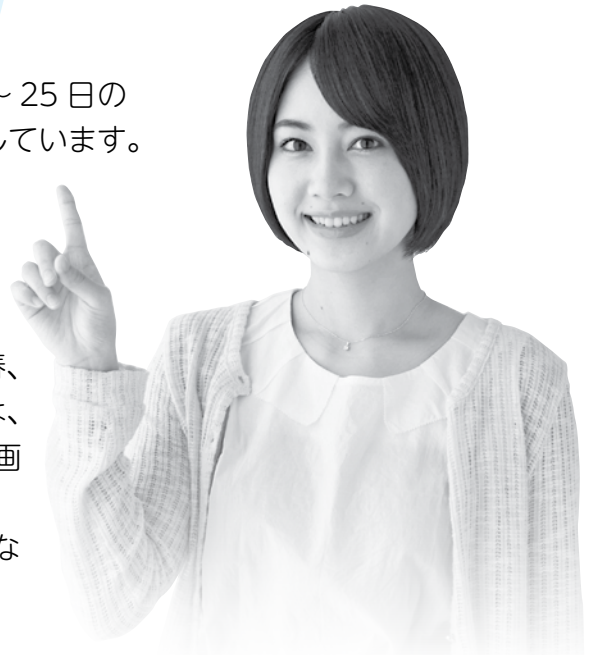
相談日時 月～金曜日(祝日・年末年始を除く)、
9:00～17:00(電話相談のみ火・木曜日は20:00まで)
相談方法 電話・来所(来所する場合は事前に予約をしてください)

●女性の人権ホットライン〔津地方法務局人権擁護課〕 (☎ 059-228-4193)

相談日時 月～金曜日(祝日・年末年始を除く)、8:30～17:15
相談方法 電話・面談
相談専用電話番号 ☎ 0570-070-810(全国共通)

※次の期間は、全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間として、
電話相談時間を延長します。

- 期間 11月13日(月)～19日(日)
- 電話相談時間 8:30～19:00(土・日曜日は10:00～17:00)



女性に対する暴力根絶の ためのシンボルマーク

このシンボルマークは、女性が腕をクロスさせた姿を描いており、女性の表情、握りしめた拳、クロスさせた腕により、女性に対する暴力を断固として拒絶する強い意志を表しています。



シンボルマーク▶

伊勢市健康医療ダイヤル24

フリーダイヤル ☎ 0120-220-417 通話料無料

心や体の健康などについて、医師・看護師・保健師などが年中無休・24時間体制で電話相談に応じています。

問い合わせ先 健康課 (☎27-2435 FAX 21-0683)

※本サービスは、民間業者に委託をして運営しています 予算額 821万2千円

広報いせ 第225号

発行日 平成29年11月15日 編集 情報戦略局 広報広聴課
発行 伊勢市 印刷 株式会社 アイブレーション



伊勢市情報戦略局 広報広聴課

〒516-8601 伊勢市岩渕1丁目7番29号 ☎ 0596-21-5515 FAX 0596-22-9699 ✉ ise-koho@city.ise.mie.jp

URL (パソコン用) <http://www.city.ise.mie.jp> (携帯電話用) <http://www.city.ise.mie.jp/m/>

伊勢市役所 検索



広報いせ発行事業費〔予算額〕
3,064万円(23回分)

視覚障がいのある人で、「声の広報いせ」「点字広報いせ」を希望する人は、
高齢・障がい福祉課(☎21-5558 ㊚20-8555)へ連絡してください。

この広報紙は、再生紙を使用しています。

「広報いせ」では、財源を確保するため、一部のページに企業広告を掲載していますが、これらは市が広告主や商品を推奨するものではありません。